

修了式

- ・ 2学期の終業式以来の顔を会わせての『修了式』となりました。大阪府において新規感染者数の減少傾向から「まん延防止等重点措置」が解除となり、令和3年度の『終了式』をこのような形で実施できることを嬉しく思います。
- ・ ただ、市中感染(日常の生活をしていて感染すること)は続いていることから、様々な規制は緩やかになっていくこととなりますが、WITH コロナの時代はしばらく続くと思います。今後も気を緩めず感染対策は徹底してください。
- ・ 今年度は、1学期予定していた行事の多くが2学期以降に延期となりました。次年度は、このままコロナがある程度収まれば、約2か月後の5月23日(月)～24日(火)は2年生の『自然体験学習』、5月25日(水)～27日(金)は3年生の『修学旅行』の実施が予定されています。予定通りに実施できることを願っています。
- ・ 3学期を振り返ると、印象に残っているのは、3月2日に生徒会が主催してくれた『学校紹介』『部活動紹介』をTeamsで配信しましたが、その時に6年生の児童から「中学校の先輩は優しいですか?」「先生は面白いですか?」「違う小学校の人とどうしたら友だちになれますか?」といった質問が多くありました。
- ・ 中学校に入学する新入生の不安な気持ちがよく分かりました。皆さんも経験したことであると思います。次年度では、2年生は最上級生として、1年生は新入生の見本となる良き先輩・優しい先輩であってほしいと思っています。
- ・ ある幼稚園での園児も行動観察から分かったことは、おもちゃを貸してあげるなど優しい行動をとる園児の周りにいた園児も優しい行動をとるようになったという結果が報告されました。つまり優しい行動は、“優しさ”の輪を広げることになる。
- ・ 職員室で先生方の会話の中で「北稜の生徒たちは本当に優しいです!」という声をよく聞きます。北稜の中では、“優しさ”の輪が大きく広がっていると感じています。
- ・ 4月5日には、136名の新入生が入学する予定です。私は、お祝いの言葉(式辞)の中で、新入生に対してこれだけは言っておこうと考えて言葉があります。それは「何も心配する必要はない」「安心して入学してください」「北稜中学校では『みんなが安心して暮らせる優しさ溢れる学校』をめざしている」ということです。
- ・ 次年度以降も、学校行事や部活動などで、皆さんが新入生・下級生に対して優しく・丁寧に接してあげることをこれからも続けてほしいと願っています。
- ・ 以上で『修了式』のお話を終わります。